



労働者の権利侵害と産業公害 に関する国際セミナー

— 水俣の経験とタイの現在

2012年12月2日(日) 13:30~18:00 (開場 13:00)
熊本学園大学水俣学現地研究センター 2階

プログラム ※参加費無料

コーディネーター：花田 昌宣 (熊本学園大学教授)

報告者：

1. 「チッソ労働者の視点からみた水俣病」

山下 善寛 (元新日窒労組執行委員長)

2. 「労働者の権利回復の取り組みとマップタプット問題」

ブンユン・ソックマイ (タイ東部労働組合連合)

3. 「水俣学アーカイブスの取り組み」

井上 ゆかり (熊本学園大学水俣学研究センター研究助手)

4. 「公害の原点・水俣とマップタプット (MTP)」

ムークスワン・ワライポン (タイ環境警鐘と回復)

開催趣旨

公害発生源企業は、地域住民に公害・健康被害をもたらすだけではなく、工場内でも労働災害や職業病を引き起こしたり、労働者の権利を侵害されたりすることはよく知られています。

労働者にとって、産業公害が何をもたらすのか、タイの東部臨海工業地帯の工場で働く労働者とチッソの元労働者の経験から学び議論を深めたいと思います。

問い合わせ先

熊本学園大学水俣学現地研究センター

電話：0966-63-5030 住所：水俣市浜町 2-7-13